



西宮北口駅

DIAMOND CROSS

西宮北口聖書集会ニュースレター 2022年2月号

寿安堰

自分の命を救おうと思う者はそれを失い、私のために命を失う者はそれを救うのである。

- ルカの福音書 9章 24節 -



大正9年7月16日、大阪と神戸を結ぶ阪神急行電車 神戸線が営業を開始し、西宮北口駅は誕生します。大正10年9月2日、そこから北の宝塚と繋がり、西宝線といました。

大正15年12月18日、西宝線は西宮北口駅から今津まで南へ延伸され、今津線と名称を変更します。ここに神戸線と平面交差するダイヤモンド・クロスは誕生します。

◆ 日曜聖書集会にぜひご来会ください。

聖書集会 毎週日曜日 朝 10:15

プログラム：賛美歌、バイブル・レクチャー

聴講無料（但し、自由献金あり）

場所アクト西宮東館6階

（阪急西宮北口駅、コープの上6Fです）

地図は下記をご覧ください

ホームページ “GOD BLESS YOU”

<http://nishikita-bible-fellowship.jimdo.com/>

詳しいこと、お問合せ先

TEL 0798-64-8150

MAIL nbc4169@gmail.com

後藤寿庵（1577（天正5）年？～1638（寛永15）年？）は、戦国時代から江戸時代の初めに生きた武将で、生没年は不詳です。豊臣秀吉の小田原攻めの後、小田原攻めに参加しなかった主家・葛西氏が滅びると今の岩手県一関市付近にあった領地を追われ、長崎に移り住み、五島列島で洗礼を受けてジョアン（ヨハネの意味）の洗礼名を受けました。もともとは岩淵姓でしたが、「五島のジュアン」という意味で、これ以降「五島寿庵」と名乗ります。

その後、江戸時代に入った1611（慶長16）年、京都の商人・田中勝介の推薦により、支倉常長を通じて伊達政宗に仕えるようになりました。1612（慶長17）年には、政宗の家臣・後藤信康の義弟となり「後藤寿庵」と改姓して、見分村（現・奥州市水沢福原）に千二百石の領地を拝領することになりました。寿庵は、1618（元和4）年ごろから、原野であった見分村の開拓を進め、17kmにわたる「寿庵堰」という水路を築きました。この水路は、多くの困難を乗り越え約13年の年月をかけて完成しました。

時は流れ、1924（大正13）年、後藤寿庵は、開拓治水の功績で従五位が追贈され、また1931（昭和6）年には彼の屋敷跡に、このことを記念する記念碑が建てられました。

「寿庵堰」は、現在も胆沢区小山、前沢区に広がる岩手県随一と言われる水田地帯をささえています。生命をかけて神様に従い、信仰を守り、人に仕えた続けた後藤寿庵の「いのち」は、脈々と受け継がれ、田畑だけでなく多くの人の心を潤し続けています。

🗨️ 講師紹介

主任牧師：菅原義久 1968年生まれ、北海道出身。

関西単立バプテスト神学校聖書神学科卒業。

ロング・ライフ苦楽園 芦屋別邸/ロング・ライフ韮公園(高齢者ホーム)チャプレン

さくら FM 78.7MHz【ゴスペルのちから】(土曜午後11時30分) メッセンジャー

FM aiai 82.0MHz【アマガミサミット】(第三水曜午後5時25分～) コメンテーター

牧師：亀井俊博 1942年生まれ、香川県出身。

元西宮市内高校教師 芦屋福音教会名誉牧師

A B C 福音の光ラジオ牧師 C G N T V テレビ牧師

正教師：菅原早樹 関西単立バプテスト神学校聖書クリスチャン音楽科卒業

伝道賛美家、落語家 故・露の五郎兵衛師匠の次女

